



## 暑気払いもコロナ感染防止で規模縮小

8月17日開催、例年であれば、夕方からお酒を飲みながら談笑し、みんなで歌ったり、有志のカラオケで自慢のノドを聞かせてもらったり、楽しんできましたが、自粛になり通常例会へと変更し、正午から開きました。せめて食事ぐらいは豪華にとフルコースを用意することになりました。折角の料理でしたが、「ワインが欲しいネ」とのささやきがでていました。

唯一の企画としての川柳の募集も3回目となり、皆さんも腕を上げました。どれも面白く選ぶ方も大変だったと思います。金・銀・銅の5句が選出され、それぞれの作り手の思いをはせた句の感想をひとりづつ披露されました。吉田が手持ちの着物地で作ったティッシュペーパー・ボックスケースが会長より贈呈されました。川柳作りに参加して下さった方々には、紙面をもってお礼申し上げます。来年の新年会が無事開催されることを、ただひたすら祈っております。(吉田秀)

同	同	銅賞	銀賞	金賞	川柳入賞作品次の通り (お題は盛夏・涼)
涼しげな、マスク美人は何処にや 大石 照志	どっちみち涼と五輪は室内で 竹原 英作	ご先祖に思いをはせるまくわうり 植田佐世子	家に着き、マスクはずして深呼吸 神田 澄男	カラフルなマスク身につけ、みな美人 吉田 信雄	

### 会長就任挨拶 植田佐世子



令和3年、思いがけず「北九州プロバスケットボールクラブ」の会長を仰せつかりました。

歴代の立派な会長の方々に比べ、力不足は重々承知しております。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

さて今、地球上では人間による政治的敵対、宗教的敵対による戦争がなかなか終わらず、人間が犯した温暖化により人間の住む地球を破壊へ、人間が生み出したウイルスによって自身が破壊されようとしています。自らの行動や判断が自らを痛める結果を招いていると言えるのかも知れません。

今こそ私たちは“他者を認める”ことが必要ではないでしょうか。自分の健康は自分が守らなければいけないとか、私の考え方・生き方は[正しいから大丈夫]では、自身を狭めたり、縛り付けてしまっています。

常に他者の考えや存在を認めながら生きる。極端な表現かもしれませんが、お金が沢山ある人はお金を、時間が沢山ある人は時間を、力に自信のある人はその力を他者のために楽しんで使うのが“プロビアン”の姿ではないでしょうか。まずは自身が楽しんで、他者の幸せのために積極的に参加しましょう。



大川 力会員



「ショートスピーチなので3分以内で話したい」と切り出した大川さんは、ご自分の入院体験を話された。

足が腫れて今年3月、貴船病院に入院したが、腫れは1週間で良くなった。しかし、今度は腰が痛くなり、レントゲンを撮ると背骨が3か所潰れていたという。コルセットを付けて治療を重ねるかたわら、歩き方の訓練を受けたという。

「毎日午前と午後の2回、30分間づつ訓練を受けましたが、私にとってとても厳しかった」という。その歩き方というのは、「かかとから地面につき、つま先に体重を乗せて歩くのです」と言う。「べたべた歩いてはダメです。下を向かず、目はちゃんと正面を向いて歩くのが正しい歩き方です」と説明する。

すると、姿勢が良くなったようだ。「退院して皆さんに『姿勢が良くなったね』と言われるようになり、嬉しく感じています」と。それだけではない。「身体が軽くなった気がしています」とも。

そういえば、最近では身をかがめながら杖をついて歩く大川さんの姿を見かけなくなった。この日のスピーチで登壇した時も杖なしだった。

姿勢を正しく保つことの大切さを身をもって教えていただいたスピーチだった。(松本)

8月例会報告

会員出席者：25名

安高幹事長が体調をこわして欠席のため、古賀副会長の司会で開会された。早速、中山会員指導によるストレッチ、今回初めてであったが、簡単な動きで、心身ともにほぐされた。その後、8月誕生者4名（富永、柴村、吉田秀子、古賀靖子）に対してカードとお祝い金を、ハッピーバースデイを松本会員リードで歌い、コメントをいただく。ここで、会食（暑気払い、1時間20分）食事はいつもより豪華なフルコース。暑さを忘れて楽しいひと時を過ごす。植田会長の迫力のある挨拶で再開する。引き続き、古賀副会長から、ありがとうBOXについて、経費の見直しについての提案があり、続いて、松本会員による全日本プロバス協議会事務会議報告、委員会報告、同好会報告。楽しみのショートスピーチは、大川会員が今年入院して受けた治療とリハビリの成果があり、体調が非常によくなった経緯を語られた。本当にうれしそうに聞いている我々もうれしくなりました。

続いて、川柳の投票結果の発表。オリンピックにちなんで、金、銀、銅（3名）メダルが選ばれて、それぞれ賞品と賞状を授与。続いて、古賀靖会員により会員の動向について、遠藤会員と岩崎会員について、お二人とも無事に退院され、引き続き療養されているが、会に復帰するのはもう少し先になりそうであるとのこと。最後に松本会員リードによるプロバスの歌を高らかに斉唱した。(藤原)



8月誕生日おめでとうございます（敬称略）

富永 輝美（欠席）	10日	柴村 美和子	13日
吉田 秀子	16日	古賀 靖子	23日

ありがとうBOXメッセージ8月分（順不同、敬称略）

★コロナ禍の中での例会開催が出来ましたことに感謝（古賀）★コロナに負けず元気な笑顔!!（住吉）★閑居が続く退化の一途です（竹原）★喜寿です。どんなことが起こるのか楽しみです。（吉田秀）★新執行部様よろしくお祈りします。（中山）★コロナに負けじとリハビリ励む（大川）★コロナウィルスの一日も早い収束を（内藤）★今日は75歳のバースデイを祝っていただきました。ありがとうございました。（柴村）★コロナ禍で緊張しますね。月に一度のプロバスで凜とした気持ちになれます。（近藤哲）★うっとうしい閉塞感の中でも「今日は出かける」と思うだけで気持ちに張りができます。プロバスに感謝！（近藤弘）★フルコース美味しくいただきました。（橋本）★此の夏も全国雨に悩まされ大変な年だ（吉田信）★早くコロナがおさまってくれるよう祈ります（洞）★皆さんの元気に勇気づけられます（大石）★松本 ★安河内 ★眞鍋

収支報告	7月末残高	124,401円
	8月分	7,600円
	8月分残高	132,001円

